

第57回全国建築板金業者愛知大会 好評を博す

5月27日(金) ポートメッセなごや



愛知県板金工業組合
発行広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 TEL466-0006
電話 052-732-1226



05全板愛知大会

中段
〔青〕 緑は風
は水を表す

県板組合員総出で送迎 近年最多の参加者 4,500名

どれくらいかなど問題点が山積していました。

その様な中で理事長交代を機に準備委員会から実行委員会に組織変更して、大会の全体企画を担当する全般興業篠原社長の指導により愛知県板が受け持つ準備作業は加速されていきました。

一方、展示会場では大型機械ら小道具類、新しい資材や成型など商談も盛んに行われ大盛況でした。

局、前夜祭を盛り上げて頂いた
「棒の手保存会」「天神太鼓」の皆
さん、後援は愛知県・名古屋市・
中央会・新聞社・N H K・民放 T
Vなど五十社に及びました。末筆
ながら大会成功に向け多大なご尽
力を頂いた組合員各位始め協力協
賛各社に心から御礼申し上げます。
有り難う御座いました。

上げたのが平成十四年八月のことでした。しかし、毎年各地で開かれる大会には気楽に参加していますが、開催担当県となると経験がゼロにひとしいため手探り状態が続きました。通年の組合事業を疎かにしないで大会準備が進められるだろうか、大会会場・前夜祭会場はどこが最適なのか、大会に掛かる愛媛県反の寺ら出費用は

そして二万台を越す觀光バスの見送りには、暑さの中を組員総出による「有り難う、有り難う御座いました」と声を張り上げ手を振る姿は、今一番輝いて一番元気のいい愛知県板の活力・團結力・演出力の集大成で有ると共に、全国の仲間諸氏の脳裏に印象深く焼き付いた愛知大会であつたと確信しております。

「愛知県亜鉛鐵板問屋会」様始め
メーカー・商社各社には「別冊し
おり」刊行に際し大変お世話にな
りました。

また、観光資料やイベント関連
の手配をお願いした「名古屋コン
ベンションビューロー」ホテルや
弁当を担当して頂いたJTB錦支
店、別冊しおりなどは加藤印刷、
大会会場等、ご多忙中お忙な事務

「全板・愛知大会」は盛会盛況のうちに無事終幕を迎えることが出来ました。これも一重に組合員各位が心を一つにした取り組みの賜と深く感謝致します。

思い返せば「全板大会」を愛知で開きたいとの村上前理事長の一途な願いに組合員が呼応して「愛・地球博」に合わせた「愛知大会

ら組合員全員が知恵を出し合い心を一つにして目的に向かって行動を起こす姿は、全国から参加された仲間諸氏の羨望的でした。そして、大会が開会された直後の各県板組合員参加者紹介で「愛知県板理事長始め五百二十二名」のアーナウンスに会場を埋めたカラフルな三色のユニフォーム姿の揺るがないよな「ウオー」の雄叫びは感動

また愛板が委託販売したビールやジュース類も飛ぶように売れ、人が多く集まることは凄いことだと感心しました。

今回の「愛知大会」成功の陰には多くの方々の支えがありました。準備委員会立ち上げ早々、村上実行委員長のお骨折りにより石原機械様から多額のご厚志を賜り二年余にわたる準備段階の出費に役立

「全板・愛知大会」ご協力有り難う御座いました

理事長 齋藤充昭

愛知県板金工業組合

第40回通常総代会開催

愛知県板は第40回通常総代会を
5月18日(木)午後1時より名古屋国
際ホテルにて開催した。

・正副理事長を再選
・総代定数を85名に

続いて齋藤理事長が挨拶し、この1期2年間を振り返り、次の様に述べた。『県板の8つの委員会』

11

に実施して成果を上げた。新たにファインスチールの普及事業が立ち上げられたが、これは今後も保証制度と共に推進してもらいたい。全板会館の建設負担金や愛知万博前売入場券の購入などもあり、組合員の皆さんに負担をかけたが、

第3号議案 借入金最高限度額(一千万円) 11年度事業計画・予算案承認議案

た。それで全ての議事が終了し、議長の退席後、新役員を代表して、再選された齋藤理事長が挨拶し、今後の県板運営について次の様に

退任役員

されたが、拍手多数により承認された。最後の七号議案については、各ブロック代表1名づつによる選考委員会を設け、別室にて協議を行なった。選考委員会によつて提出された新理事の名簿（案）は拍手多数で承認された。これを受け、直ちに第1回理事会を別室にて開き、正副理事長を再選する等とした新役職者名簿（案）が作られた。そして再び総代会にもどり、各役職者名簿は満場一致で承認され

そのしめくくりとして、高柳氏が
右手のこぶしを高く上げ「全板大
会ガンバルゾ！」との掛け声に対
し、出席者全員が「オー」と力強
く答えた。



1号から6号議 案については、一 部質問と要望が出

（総代の定款を85
にに関する件
とする）
第7号議案
役員改選

第4号議案 承認の件
16年度全板国保組合決算書承認の件
第5号議案 16年度労働保険決算書承認の件
第6号議案 定款の一部変更

次に来賓の中より愛知県矢野事
（代理・産業労働部新産業振興課
長、佐々木幹男氏）と愛知県中小
企業団体中央会の田口豊彦専務理
事のお二人から祝辞を頂いた。

梶川恭一（碧南）
赤池高義（豊田）
岩室 鐸（刈谷）
岩崎 崇（安城）
稻吉一義（西尾）
二村圭亮（知多）

愛知県板金工業組合

第17期（平成17年・18年度）

役職者名簿



▶ 欽迎の辞を述べる齋藤理事長



▶挨拶を述べる勝又全板連理事長



▶式典風景

下段左より 村上章氏・平野克彦氏・寄田保夫氏
上段左より 杉浦秀雄氏・菅沼秀行氏・山崎錦弥氏

▶前夜祭でのあいさつ



▶前夜祭風景



▶前夜祭来賓受付



▶前夜祭風景

▶前夜祭のアトラクション
棒の手▶前夜祭のアトラクション
天神太鼓▶本大会テープカットする
齋藤理事長

▶本大会テープカット



▶大会会場へ入場する参加者



▶歓迎風景



**▶ 謝辞を述べる
県板・村上章氏**



▶ 式典会場は満席



▶ 大会当日朝の決起集会で挨拶する齊藤理事長



▶ 愛知県板紹介時に発声する齊藤理事長



▶ 大会役員

▶ 決起集会で説明する佐藤運営部会長



▶ 決起集会で説明する高柳企画部会長



▶ 決起集会で挨拶する村上実行委員長



▶ 決起集会で「頑張ろう」



▶ 決起集会で「ウオー」



▶ 道案内



▶歓迎



▶両側に並んでお出迎え



▶受付附近風景



▶物産展 売れに売れました



▶物産展 再入荷しました



▶駐車場入口案内



▶ぞくぞくとバス到着



▶会場入りする参加者



▶勢揃い 大型バス



▶物産展 売り切れました



▶ お見送り風景



▶ ありがとう



▶ 更にバスに向ってお見送り



▶ さようなら ありがとう



▶ 来年和歌山で逢いましょう

▶ 機関紙「愛板」一、〇〇〇部
配布 広報委員会

▶ ありがとう



▶ 勢揃いでお見送り

▶ さようなら
気を付けてね！▶ さようなら
元気でね



▶ 次回開催地
和歌山県の美女



▶ 和歌山県板割りのジャンパーでの到着



▶ 「保証制度昇り旗」立てました
一〇〇本!!



▶ 袋詰め作業四、〇〇〇余部
大変でした



▶ 袋詰め後仕分作業
これまた大変



▶ 袋詰め作業 70人 一日がかりでした

5月各支部の動き

千種支部

23日 支部会 4名

・全板大会打合せ、他

東北支部

12日 定例会 8名

・支部旅行について、他

中村支部

2日 定例会 19名

・支部旅行について、他

熱田・南支部

19日 月例会 11名

・月例会

津島支部

10日 定例会 8名

・月例会

春日井支部

9名 19名

・月例会

江南支部

11名 8名

・月例会

小牧支部

14名 4名

・月例会

岡崎支部

12名 4名

・月例会

豊田支部

13名 4名

・月例会

東三支部

14名 4名

・月例会

西尾支部

15名 4名

・月例会

高橋

16名 4名

・月例会

六月九日(木)

17名 4名

・月例会

午後二時開会

18名 4名

・月例会

午後六時閉会

全板大会当日、私は展示会場の一角で、ずっと「愛板」四〇四号の配布をしていた。式典会場や駐車場での送迎の様子をまつたく見ていった。時々、タバコを吸いに外に出て、ベンチで休んでいるお客様と会話をしながら「愛板」を手渡し、今回の大会の感想を聞いてみたが、どの人も好感を持っていただいた様だ。

大会の全体像を見ていない為、これを文章に出来ない。へたな文章よりも、写真を見ていただいたら方がずっと分かり易いし、読者の皆さんに喜んで頂けると思い、この様な編集となつた。

前夜祭と本大会のスナップ写真是広報委員と同OBのカメラマン4人が数多く撮っている。これらは写真は何らかの方法で、組合員の皆さんに閲覧してもらい、希望の写真が有れば注文が出来る様にします。

それにしても、全板大会当日はヒジヨーに疲れた。前夜祭の2次会・3次会のせいもある。会場を片付けている時に、誰も反省会の「は」の字も言い出さなかった。大変おつかれ様でした。

編集記